

1. 北海道強靱化アクションプラン2018の策定



道では「北海道強靱化計画」の推進にあたり、各施策の推進状況等を検証し、効果的な施策推進を図るため、向こう1年間における具体的な施策の推進方策を示す「北海道強靱化アクションプラン」を毎年度策定しています。

平成30年度は「まさか」への備えと強靱でやさしい地域づくりに向け、河川整備や住宅・建築物等の耐震化、海岸防災林などのハード対策と、防災訓練等による救助・救急体制の強化などのソフト対策の両面における防災・減災の取組を盛り込んだ「北海道強靱化アクションプラン2018」を3月末に策定し、引き続き、北海道強靱化計画の着実な推進を図っていきます。

2. 北海道強靱化計画を修正しました

北海道の強靱化と防災力向上に向けた取組を一体的に推進するため、北海道防災対策推進計画を強靱化計画に統合し、効率的な施策推進を図っていくこととしました。あわせて、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた取組について反映するなど、北海道強靱化計画の修正を行っています。

3. ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）

（一社）レジリエンスジャパン推進協議会が主催する「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）」は、強靱な国づくり、地域づくり、人づくり、産業づくりに資する活動、技術・製品開発等に取り組んでいる企業・団体を対象に全国で展開されているレジリエンス社会構築への取り組みを表彰する制度として、平成26年11月に創設されました。

第4回を迎えた今回の表彰では、道内から最優秀レジリエンス賞に、(株)萬世閣、

(有)藤井牧場、(株)木の城たいせつの3団体が選ばれました。また、自治体を対象として新設された「国土強靱化地域計画賞」において、北海道と札幌市がそれぞれ「最優秀賞」を受賞しました。



ジャパン・レジリエンス・アワード表彰式
(3/20～東京都_時事通信ホール)

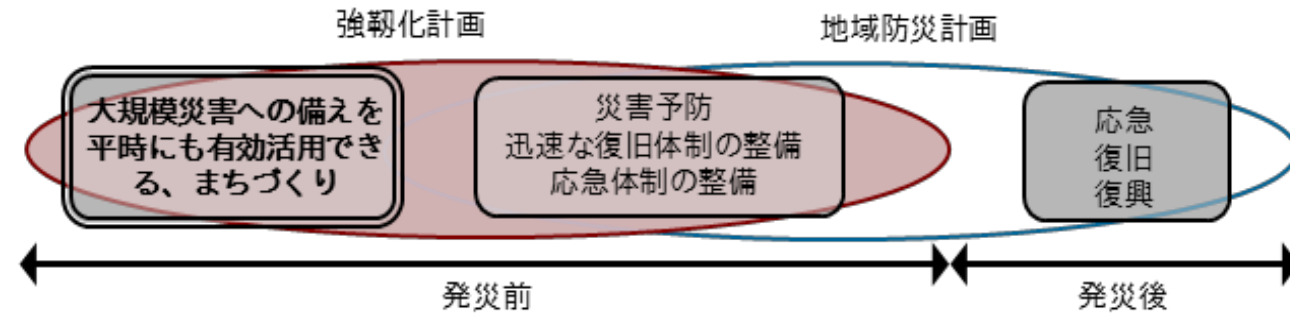
4. 釧路市と美瑛町で、国土強靱化地域計画が策定されました

釧路市と美瑛町で、平成30年3月に国土強靱化地域計画が策定され、平成28年1月に策定した札幌市に続き、道内の策定済み自治体は3市町となりました。

釧路市では、国や道の計画と調和を図りながら、大規模自然災害など非常時を見すえ平時から災害に強く、しなやかな地域社会の構築を計画的に進める施策、また、美瑛町では、丘陵地を形成する多くの河川による氾濫や土砂災害、活火山十勝岳を見すえた安全・安心な地域づくりを目指した施策の推進が期待されます。

北海道では引き続き、市町村と連携しながら強靱化施策を推進するとともに、市町村地域計画の策定サポートに重点的に取り組みます。

（釧路市強靱化計画より抜粋）



5. 国土強靱化地域計画の策定状況

管内	道内の市町村			管内	道内の市町村		
	策定済	策定予定	市町村数		策定済	策定予定	市町村数
空知		美瑛市	1	上川	美瑛町 (H30.3)		1
石狩	札幌市 (H28.1)		1	宗谷		利尻町	1
後志		二セコ町	1	十勝		鹿追町、新得町、清水町、芽室町、中札内村	5
胆振		伊達市、豊浦町、壮瞥町、白老町、洞爺湖町	5	釧路	釧路市 (H30.3)	浜中町、標茶町、鶴居村、白糠町	5
檜山		江差町、上ノ国町、厚沢部町、乙部町、奥尻町、今金町、せたな町	7	合計 (全国)	3 (74)	24 (52)	27 (126)

※平成30年4月1日現在（内閣官房国土強靱化推進室HP）

6. サポートします。地域計画策定！

国土強靱化地域計画の策定を検討されている市町村へ説明に伺います。計画についての質問もお気軽にお寄せください。市町村の皆様からの連絡をお待ちしています。

北海道強靱化計画

検索



2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です